

板橋第六小学校改築の検討経過について報告します。

新しい学校のコンセプト、敷地に対する建物の配置、ゾーニング計画等について、検討します。

基本構想・基本計画

令和6年5月	計画策定支援事業者を決定しました。▶(株)教育施設研究所
令和6年6月	学校・地域・教育委員会が連携して新しい学校づくりに取り組むために、「板橋第六小学校改築検討会」を立ち上げました。
令和6年7月	第1回改築検討会を開催しました。
令和6年8月	第1回ワークショップを実施しました。
令和6年8月	板橋第十小学校を視察しました。
令和6年9月	第2回改築検討会を開催しました。
令和6年10月	第2回ワークショップ：子どもたちを対象に実施予定です。
令和6年11月	予定 第3回改築検討会：地域開放や防災について意見交換を行う予定です
令和6年11月	予定 第3回ワークショップ：地域の方・学校関係者を対象に実施予定です。
令和7年1月	第4回改築検討会：地域意見としてのまとめを行う予定です。

当日の様子やいただいた意見は2～3頁目で紹介しています！



令和7年2月(予定) 地域説明会の開催

令和7年度中(予定)	策定した基本構想・基本計画を踏まえて各部屋の配置・動線計画・外構計画などを検討します。
------------	---

令和7年度末(予定) 地域説明会の開催

令和8年度中(予定)	基本設計で決定した内容を踏まえて、工事発注用図面の作成や法令等に基づく申請を行います。
------------	---

令和9年度～(予定)	新校舎の建設工事を開始します。 ※現在、基本構想・基本計画の策定の中で工事期間についても検討を進めています。このため、工事の完了時期は未確定です。
------------	--

基本設計・実施設計・工事

改築アンケートを実施しました。【速報結果】

結果の詳細は、今後ホームページにて公表します。いただいたご意見を踏まえ、基本構想・基本計画の策定作業を進めてまいります。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

■アンケート対象 ①児童・保護者 ②教職員 ③地域の方(CS委員、通学区域内の町会の方)

■実施期間 令和6年7月上旬から9月末まで ■配布数 450通 ■回収率 約27%

Q1「こどもたちの学びで、特に重要だと思うもの」は何ですか？(上位3つ)

- A. 1 番目 十分な広さが確保された校庭や体育館などの運動施設
- 2 番目 グループワークなど様々な学習に対応できる教室
- 3 番目 防犯面に配慮したづくり

Q2 板六小で「思い入れのあるもの」「気に入っているところ」

- A. 商店街と連携した学習・行事、卒業制作品、人工芝の校庭、資料室 など

Q3 新しい校舎で「やってみたいこと」

- A. 屋内でのプール授業、学校での宿泊体験、
地域と連携した講座やイベント(文化・スポーツ・交流・防災) など



板橋第六小学校改築だより

2024年10月

第1号

板橋第六小学校改築の検討を進めています。

板橋第六小学校は、築約60年※を経過し、近い将来、施設整備の対応が必要であるとともに、通学区域内での大規模集合住宅の建設による教室数の不足が見込まれているため、改築を行うこととなりました。

令和6年度から、基本構想・基本計画の策定に着手しています。

※本校舎は昭和40～43年にかけて順次竣工・使用を開始。理科室・あいキッズ棟は昭和55年竣工。



■現校舎の外観



■人工芝のグラウンド



■現校舎の普通教室



■現校舎の図書コーナー

問い合わせ先

板橋区教育委員会事務局 新しい学校づくり課 学校整備係
電話：03-3579-2632 メール：ky-gkeisui@city.itabashi.tokyo.jp

改築に関する進捗状況は、こちらのページにて順次公開していきます。→

板橋区トップページ>板橋区教育委員会>学校施設に関する情報>校舎の改修・改築
>改築・長寿命化改修など実施情報>板橋第六小学校の改築について



板橋区

「改築検討会」「ワークショップ」を開催しました。

第1回改築検討会について

「板橋第六小学校のこれから」についての意見交換を行いました。

テーマ1 地域から見た板六らしさ、校風について継承したいところ

テーマ2 現状の学校について良いところ

様々な視点からご意見をいただきました！



[テーマ1・2について]

- 地域**
- ・地域の商店街や町会に密着している
 - ・駅に近く大きな道路が近いので利便性が良い
 - ・地域イベントが盛り上がる
- 施設**
- ・日が当たる
 - ・人工芝のため水はけが良い
 - ・学校の入口が分かりやすい
- 歴史**
- ・渋沢栄一にゆかりがある
 - ・卒業生におじいちゃん、おばあちゃんがいる長い歴史がある
- 安全**
- ・武蔵野台地のため災害に強い

[現状の良くないところ・懸念点]

- 地域**
- ・地域の方が気軽に使えない
- 施設**
- ・屋上プールの視認対策が必要
 - ・バリアフリー化がされていない
- 安全**
- ・地域開放と安全性の両立
- 避難**
- ・災害時の避難所としてどの程度のキャパがあるのか
- その他**
- ・授業で活用できる発表ブースが多くあると良い
 - ・初めて訪れた方が分かりやすい学校であるといい

その他、様々な意見をいただきました。

第1回ワークショップについて

最近の学校づくりの事例の紹介を行った後、ワークシートと模型を活用して、2つのテーマについてのグループワークを行いました。

テーマ1 どんな学校をつくりたいか考えよう！

[目的] 新しい学校のコンセプトづくり
こども目線・大人目線で考えよう

テーマ2 学校の大きさはどうなる？

[目的] 模型を使った建物の位置や大きさの確認



各グループ和気あいあいと盛り上がり良い雰囲気で開催できました！

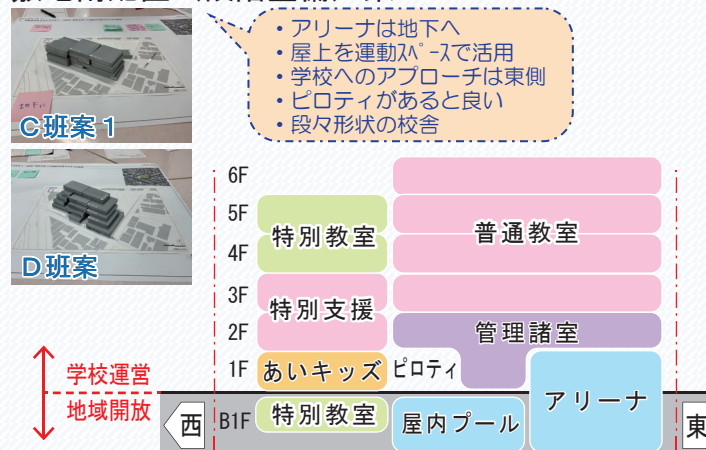
[テーマ1について]

- 使いやすさ**
- ・快適さ
 - ・木材を活用したあたたかみのある学校
 - ・緑のカーテンを常設（温度を下げる・自然に触れる）
 - ・多目的対応可能な体育館（講堂・ホール・舞台）
 - ・GIGA スクール・次世代を目指した学校
- 様々な体験**
- ・学習・出会い
 - ・緑が多く環境教育に取り組める学校
 - ・“経験できる”体験格差を感じない学校
- 地域開放**
- ・できる限り地域に開放（体育館・プール・図書館・家庭科室・多目的ホール・空き教室など）
- 安心・安全**
- ・防災・防犯の拠点や学びができる学校
 - ・死角がなく、見渡しやすい校舎
- 多様な居場所**
- ・学年ごとに集まるオープンスペース
 - ・思い切り遊べる空間
 - ・落ち着ける場所
- その他**
- ・バリアフリーの充実
 - ・太陽光発電の取入れ（エコへの意識）
 - ・屋上の有効活用

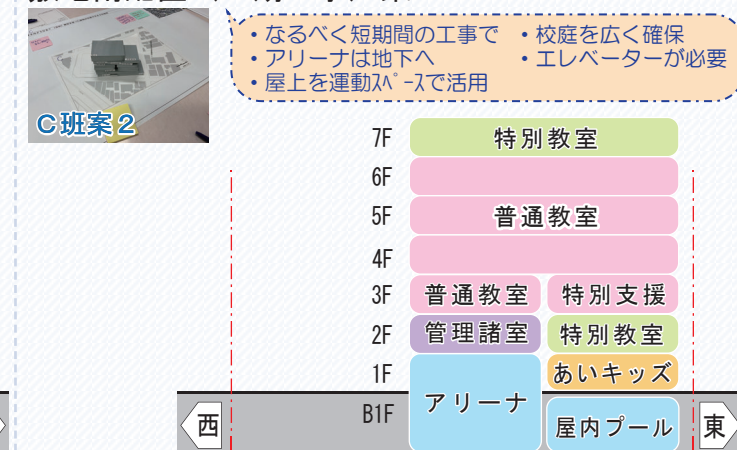
その他、様々な意見をいただきました。

[テーマ2について]

敷地南配置（段階整備）案



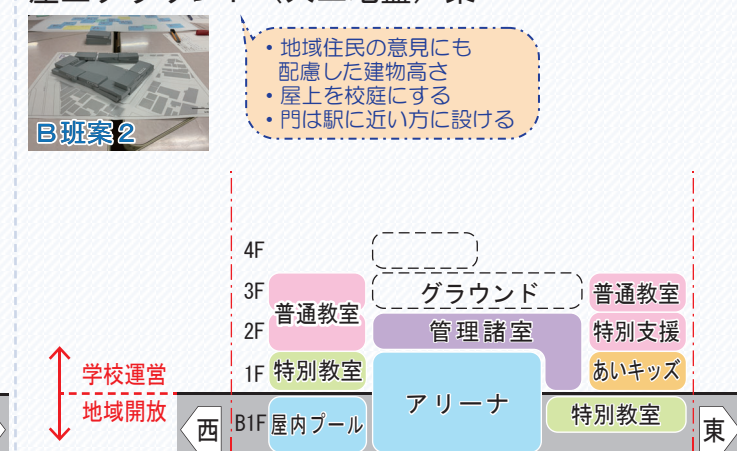
敷地南配置（Ⅰ期工事）案



敷地東配置（段階整備）案



屋上グラウンド（人工地盤）案



法律上の検討を行いながら、各案で採用できる部分は積極的に案に取り込んでいきます。

板橋第十小学校の視察について

改築のイメージをふくらませるため、令和2年に完成した板橋第十小学校を視察しました。

副校長先生に案内していただき新しい校舎を見てきました！



第2回改築検討会について

第1回改築検討会・第1回ワークショップのふりかえり、板橋第十小学校の視察アンケートの結果報告、板六小改築のコンセプト案について説明を行いました。ワークショップの結果を踏まえ、建物の整備方針について、委員の皆様からご意見をいただきました。

[建物の整備方針について]

- ・段階整備とⅠ期工事のどちらにしても、100周年に間に合うように工事を進めてほしい。
- ・日常の上下移動の負担について、配慮が必要である。
- ・プールは暑さ対策のためにも、屋内化を検討してほしい。
- ・屋上プールの場合、周辺建物からの視線対策をしてほしい。
- ・公立中学校で水泳部がある学校が少ない。今回の計画で、近隣の小中学校が使える温水プールができれば、部活動の選択肢を増やせる可能性がある。

その他、様々な意見をいただきました。



資料をみながら意見を交換しました！